

# だんだん

## 33年ぶりの再会

安養寺観音(安養寺)の御開帳が33年ぶりに行われています(8月18日出まで)。慶長年間(16世紀末～17世紀初)にさかのぼるといわれている観音さまに33年ぶりに直接お参りした参拝者は、掃き清められた参道を足どりも軽く帰っていきました。境内の3本杉は市の文化財に指定されています。



### 主な内容

- [特集①] 大地の祭り  
福武総一郎氏地域を語る ..... 2-4
- 7・16新潟県中越沖地震発生 ..... 5
- [特集②] 「ゆずり葉」ふれあい届けて20年 ..... 6-7
- ほくほく線生き残りをかけて 守りより攻めの戦略 ..... 8
- 木造住宅耐震改修支援事業 / 市有財産の公売 ..... 9
- 地域の風～支所からのたより～ ..... 10-11
- Oh! myクラス なじもなじもほか ..... 12-13
- まちの話題 TOPICS ..... 14-16
- お知らせ・ガイド ..... 17-21
- イチオシマップ - 盆おどり - ..... 22

大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2009  
作品プランコンペティション

# 「里山を舞台とする作品」募集

第4回大地の芸術祭の作品プランを募集します。どのような場所にどのような作品をどのような方法で実現したいかを、具体的に提案してください。



第3回大地の芸術祭公募作品  
「こころの花」(菊池歩)

### 1 募集内容と期間

第1期：作品公募 (平成19年8月1日(水)～9月28日(金))  
第2期：制作場所以降による作品公募及び地域マネジメント案公募 (平成20年4月ころを予定)

### 2 応募資格

芸術祭の趣旨を理解し、地域に入り協働者として取り組める人

### 3 制作予算

現地への移動交通費等一切を含み上限300万円

### 4 応募方法

①応募用紙②企画書・作品プラン③履歴書・過去の作品写真を添えて大地の芸術祭実行委員会東京事務局まで  
出品料は、1提案あたり1,000円

### 5 審査・発表

到着順に随時プラン審査 →通過者は面接審査 →11月下旬に審査通過者の全体発表(各審査の通過者へは随時連絡します)

### 6 現地見学会の開催

①1回目8月1日(水)～2日(木) ②2回目8月15日(水)～16日(木)  
③3回目8月25日(土)～26日(日)

※参加費は、1日参加で7,000円、2日参加で12,000円(宿泊費・資料代・昼食代・資料代・作品鑑賞券を含む)

### 7 第4回大地の芸術祭の作品公募の特徴

今回の第1期公募は今までの手法同様に、どのような場所を舞台にどのような作品展開をしたいかについて提案を募集します。来年春を予定している第2期公募はアートに限定せず、地域マネジメント案を含め公募します。具体的な場所を指定して行う予定で、圏域の集落の意向を提示し、意向に沿った、その場所を生かす案であればジャンルを問いません。

### ■問合せ・応募先

大地の芸術祭事務局 ☎595-6310 FAX595-6311  
Mail tsumari@artfront.co.jp

「マニアを呼ぼう」  
第4回大地の芸術祭は、「地域が自分たちの問題としてどれだけやれるか」にかかっています。私も、経済人のほしくれとして「経済は文化のしもべである」をモットーにできる

限りの支援をしたいと思っていますが、地域のみならずからも頑張っています。それは、①交通インフラなどの運営支援②バスポート販売③地域企業からの支援④芸術祭実施・運営への地元住民からの支援などです。やり方はいろいろあると思います。が、訪れた人たちをこの地域の豊かな自然と食、それにお年寄りの笑顔でもてなしてあげることが大事でしょう。ここに来た人に、「日本にこんなすばらしいことをしている人たち

美しい自然と豊かな食、それに現

## 世界のアーティストは越後妻有を目指す

「日本には魅力がない」という評価につながっています。おそらく、世界の文化人・一流と言われる人で「日本に住みたい」と思う人は一人もいないでしょう。東京が世界から見た日本のイメージを悪くしているのです。東京の価値観は世界の価値観ではありません。この越後妻有の緑、

代美術とお年寄りといった奇妙な取り合わせですが、これが大きな発信力になります。実際に世界のアーティストは「いつかは越後妻有へ出品したい」と大地の芸術祭を目指しています。これを普遍的なものにするかどうか、第4回にかかっています。

情報発信は「一点突破・全面展開」。世界に向けてです。外国から見ると、「越後妻有に行ってみよう」という地域になりましょう。



7月4日(水)、クロス10で「大地の芸術祭 福武総一郎講演会—大地の芸術祭2009 越後妻有アートトリエンナーレに寄せて—」(十日町市・津南町主催)が開催されました。これは、もっと地域の住民から芸術祭に対する理解を深めてもらおうと催されたもので、一般市民のほか市議会議員や地元経済団体・観光関連団体などから約250人が参加。第4回大地の芸術祭総合プロデューサーを務める福武総一郎氏(株)ベネッセコーポレーション代表取締役会長兼CEO)の話に熱心に聴き入っていました。講演の主な内容を紹介します。

## 越後妻有に世界的価値

東京は行けども行けども殺伐とされています。「人が住むところではない」と言われて久しいですが、さらに深刻になっていきます。これは、「今あるものを壊して新しいものを作り経済発展につなげる」という手法をとってきたことによるもので、これから

しかしこれが、世界から見たとき「日本には魅力がない」という評価につながっています。おそらく、世界の文化人・一流と言われる人で「日本に住みたい」と思う人は一人もいないでしょう。東京が世界から見た日本のイメージを悪くしているのです。東京の価値観は世界の価値観ではありません。この越後妻有の緑、

## 地域づくりの方程式はお年寄りの笑顔

地域づくりの方程式は「お年寄りの笑顔が美しいまち」です。よく「若者が元気なまちを作る」といいますが、若い人はほっといても元気だし、若者は地域の歴史を知りません。ここを訪れる人は地域の古い知恵に触



米、雪、そば、酒、お年寄りの知恵とアートの方が世界の視点から見たときにずっと個人的で魅力があるのです。だから東京にそこが、東京を目指す必要はまったくありません。

今日日本は「極集中・中央集権国家」です。しかし、国とは本来個性ある地域の連合体であるべきです。そういう動きを地域から始めていかなければなりません。私がかかわっている瀬戸内海の直島は人口3、500人。そこに人口の50倍の人たちが世界中から訪れています。「ここから本当の日本が見える」「生き生きと暮らす人たちに学んだ」と感激して帰っていきます。外務省も、世界に向けて日本を紹介するホームページで直島を取り上げています。ここ越後妻有も同じ条件、いや首都圏からも近いことなど、それ以上に恵まれた条件を持っています。そのことを強く認識してください。

越後妻有が世界をリード!

# 福武総一郎氏 地域を語る



# 新潟県・長野県で最大震度6強 7.16 新潟県中越沖地震発生

## 十日町市では震度5強

7月16日(月)午前10時13分ごろ、新潟県中越沖を震源とする地震(深さ・約17km、規模・マグニチュード推定6・8)が発生しました。震源地付近の柏崎市などでは最大震度6強を観測。市内では千歳町、松代で震度5強を観測し、以降、震度3、4程度の強い余震が数回発生しました。今後も余震と梅雨前線に伴う大雨に警戒が必要です。

この地震発生を受け、市では同日10時45分、市役所内に田口直人市長を本部長とする「新潟県中越沖地震十日町市災害対策本部」を設置して、被害状況の把握と災害への対応にあたりました。

この地震の発生により、民家や公共施設などの壁や天井に崩落やひび割れが発生したり、設備類が倒壊したりするなどの被害が発生しました。これにより、市内では8人が負傷し、病院などで手当を受けました。

ライフラインへの影響は、小白倉や孟地など市内3地区で水道管の破損などにより56戸が断水しましたが、同日午後5時には復旧。また、固定電話が一部の地域でかかりにくくなりました。電気やガスについては、大きな被害はありませんでした。

交通機関への影響は、地震発生直後にJR飯山線・ほくほく線が全線で運転を停止しましたが、17日には全線が運転を再開。国・県道などの主要幹線道路には大きな被害はないものの、市道及び林道の一部が土砂崩れにより、一部通行止めになるなどの被害がありました。

### 7.16 新潟県中越沖地震による十日町市の被害状況

(7月19日午前11時現在)

|                                   |                                   |
|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 人的被害                              | 軽傷8人                              |
| 住家被害                              | 一部損壊48棟54世帯                       |
| 非住家被害                             | 一部損壊68棟<br>(うち小学校などの<br>文教施設 25棟) |
| 断水世帯                              | 3地区56戸<br>(16日午後5時復旧)             |
| 道路被害<br>(土砂崩れなどにより<br>通行止めとなった路線) | 市道：4路線<br>林道：1路線                  |

### 市民募金ご協力のお願い

8月31日(金)まで市役所・各支所・公民館に募金箱を設置しています。(県災害対策本部へ届けます)

新潟県中越沖地震十日町市  
災害対策本部  
防災安全課 ☎757-3197

十日町地域消防本部  
☎757-0119

※市民ボランティアの問合せ：十日町市社会福祉協議会 ☎750-5010

### 新潟県中越沖地震義援金を受け付けています

- 義援金の受入
  - 郵便振替の場合 【口座名義 日本赤十字社新潟県支部】※振替手数料は無料  
郵便振替 00510-5-26  
通信欄に「新潟県中越沖地震」と明記のこと。
  - 銀行振込の場合 【口座名義 日本赤十字社新潟県支部】※振替手数料は無料  
第四銀行白山支店 普通預金 1620267  
北越銀行田町支店 普通預金 267529  
大光銀行学校町支店 普通預金 3007180  
新潟県労働金庫本店 普通預金 4877524  
新潟県信用農業協同組合連合会本店 普通預金 0011254
  - 窓口受付の場合 十日町市社会福祉協議会本所・各支所までお届けください。
- 義援金の受付 平成20年1月16日(水)まで
- 義援金の配分 寄せられた義援金は、新潟県、新潟県共同募金会、日本赤十字社新潟県支部、マスコミ等で構成された配分委員会により、被災者へ配分されます。
- 問合せ 日本赤十字社十日町市地区 ☎750-5010

### 今後も警戒が必要

甚大な被害を受けた柏崎市などへの支援として、市では保健師など職員及び十日町地域消防本部から救急・救助隊員やレスキュー車などを救援に派遣。また、市で保管する飲料水や毛布・トイレットペーパーなどの救援物資を直ちに届けました。また、市内の温泉施設では、7月未まで被災者やボランティアを対象に入浴の無料開放を行っています。

この地震の余震が今後も続くことが予想されます。梅雨前線に伴う大雨で土砂崩れなどの2次災害発生への警戒が必要です。がけや斜面などの崩落やひび割れした部分に、雨水の侵入を防止するなどの対策をとってください。また、山や川、急斜面など危険な場所へは近づかないよう、危険を感じたら市役所や消防などへ連絡してください。

# 2007夏 越後妻有 大地の祭り 主なワークショップの予定

2007夏 越後妻有 大地の祭りでは、開催期間中毎日どこかで作家とともに自分の作品を作る、多彩なワークショップが行われています。ワークショップは、制作の意図や作品の見どころを体得するのに絶好のチャンス。夏休みの工作づくりにも役立つこの機会、ぜひ参加しよう。

| 開催日            | 作家/テーマ                             | 場所(地域名)        | 開催時間                             |
|----------------|------------------------------------|----------------|----------------------------------|
| 連日             | 菊池歩/2009年の大地の芸術祭に向けて滞在制作           | 中手(十日町)        | 10:00~16:00                      |
| 連日             | うぶすなの家/第1回やきもの展※                   | 願入(十日町)        | 10:00~16:00                      |
| 連日             | ベリースプーン/世界でひとつだけのベリージャムをつくろう※★     | ナカゴグリーンパーク(川西) | 10:30~11:30                      |
| 連日(月曜・8月28日休み) | 倉谷拓朴/名ヶ山写真館で撮る遺影写真※★               | 名ヶ山(十日町)       | 10:00~16:00                      |
| 8月4日           | 前山忠/湯山の新視界を見つけよう※                  | 湯山(松之山)        | 10:00~15:00                      |
| 8月4日・5日        | 丹治嘉彦+橋本学/瀬替の里小脇・夏の学校※★             | 小脇(川西)         | 4日 10:00~14:00<br>5日 9:00~13:00  |
| 8月6日           | 母袋俊也/里山で絵を考える絵を描く※                 | ナカゴグリーンパーク(川西) | 15:00~17:00                      |
| 8月7日           | 小日向千秋/土の原型でレリーフをつくろう※              | なじょもん(津南)      | 13:30~15:30                      |
| 8月8日・9日        | 小川次郎/マッドメンコスプレコンテスト2007※           | 欽柄沢(十日町)       | 8日 10:00~15:00<br>9日 10:00~17:00 |
| 8月8日           | 渡辺泰幸/土ってすごい※                       | 農舞台(松代)        | 13:00~15:00                      |
| 8月11日          | 古巻和芳+夜間工房/繭人形をつくろう※                | 蓬平(松代)         | 15:00~16:00                      |
| 8月11日          | 磯崎道佳/人ふうせん※                        | 農舞台(松代)        | 16:00~17:30                      |
| 8月12日          | 田島征三+おおたか静流+α/クウキョな時間をすごしましょう※     | マウンテンパーク津南(津南) | 13:30~15:00                      |
| 8月12日          | 手塚貴晴/ふじようちえん※                      | 農舞台(松代)        | 16:00~17:30                      |
| 8月13日          | 田中信太郎、牛島達治/ネオダダから赤トンボ、そのアイダ、このサキ※  | 農舞台(松代)        | 16:00~17:30                      |
| 8月14日          | 白井美穂/映画を作ろう!※                      | 農舞台(松代)        | 16:00~17:30                      |
| 8月15日          | 日比野克彦/明後日新聞社主催第5回アサッテカップ※          | 筋平(松代)         | 10:00~16:00                      |
| 8月15日          | みかんぐみ/デザインのきっかけ※                   | 農舞台(松代)        | 16:00~17:30                      |
| 8月16日          | 日大演劇/とうふや甚句-祝いの歌・喜びの舞-※            | 星峠(松代)         | 13:30~15:00                      |
| 8月16日          | 北川フラム/土と水・現代社会逆転の梃子※               | 農舞台(松代)        | 16:00~17:30                      |
| 8月17日          | 日大絵画/版画/大変身!作って描こう※                | 農舞台(松代)        | 13:30~15:00                      |
| 8月17日          | ARICA/モノとロウドウ ARICAの演劇《女行商人》※      | 農舞台(松代)        | 16:00~17:30                      |
| 8月18日          | 日大彫刻/下駄を彫ろう!※★                     | 星峠(松代)         | 13:30~15:00                      |
| 8月18日          | オフニブロール/物と身体の関係性※                  | 農舞台(松代)        | 16:00~17:30                      |
| 8月19日          | 山本浩二/こころを焼いてみませんか?炭化ワークショップ※       | 室野(松代)         | 10:30~16:00                      |
| 8月20日~21日      | 日大映画/1光年のサウンドスケープ※                 | 星峠(松代)         | 10:00~16:00                      |
| 8月24日~31日      | びのわ(美の輪)(東京電機大学+共立女子大学+有志)/アートを作る家 | 小出(中里)         | 10:00~16:00                      |
| 8月26日          | 井出創太郎+高浜利也/こころの家※                  | 小出(中里)         | 16:00~17:30                      |
| 8月27日~9月2日     | 関口恒男/越後妻有レインボーハット2007              | 節黒城跡キャンプ場(川西)  | 10:00~16:00                      |

### アート鑑賞チケット(地域パスポート)販売のご案内

対象：十日町市・津南町に在住する高校生以上の人(小・中学生は空家プロジェクト作品と農舞台を無料で鑑賞できる招待券を学校を通じて配布します)  
特典：期間中、空家プロジェクト作品と農舞台、キョロロ、光の館及び十日町市博物館を1回ずつ鑑賞できます。2回目以降は半額で個別鑑賞できます。  
金額：2,000円(十日町市・津南町在住者のみ大地の祭り期間中有効)  
販売所：農舞台、十日町駅(ほくほく案内所)、まつだい駅(観光案内所)、光の館、キョロロ、キナーレ、各空家作品、分庁舎、各支所・公民館ほか

◆詳しい情報は、ホームページでご覧いただけます。http://www.echigo-tsumari.jp  
◆※印の催しには、500円~2,500円の材料費が必要です。★印の催し以外は圏域内小中学生は無料  
◆内容等は、変更になることがあります。詳細については、問い合わせてください。  
◆問合せ：  
大地の祭り事務局 ☎025-595-6310  
観光交流課芸術祭推進室 ☎025-757-2637

特集 2

地域高齢者福祉

ボランティア  
広報紙

# 「ゆずり葉」

## ふれあい届けて20年



7月8日(日)、市民会館で十日町地域の女性グループが発行しているミニコミ紙「ゆずり葉」の創刊20周年を記念した「ゆずり葉のつどい」が行われました。式典では、ゆずり葉の創刊に携わった指導者と富山大学人間発達科学部の神川康子教授などによるトークサロンや、これまでの活動を記したビデオの上映などで20年を振り返りました。また、明石学級合唱団の合唱や五十嵐正子さんの「オカリナコンサート」、関口陽子さんによるさわやかエコー体操も行われ、会場に集まった会員や読者など約350人は、「ゆずり葉」の二十歳を祝いました。寄稿する人と読む人を結び、出会いとふれあいを育むゆずり葉グループの活動を紹介します。

### 婦人学級での 学習と実践に

「ゆずり葉」は、紙面をおとしたお年寄り同士のふれあいの場であるとともに、互いに励ましあい豊かな老後を応援する広報紙として、毎月1回発行しています。発行は、ゆずり葉グループ(桑原光江代表)がボランティアによる手作りで行い、無料で配付しています。



毎月2回開催される編集会議

ゆずり葉グループは、昭和60年に公民館の婦人学級で、講師の松田鐵夫さんの指導により老後問題を学習し、その成果を地域活動に生かそうと結成さ

### 読者の声が届きます

良き指導者、良き仲間との出会いが「ゆずり葉」の原点でした。何もわからず不安の中で第1号を発行し、とにかく未永い活動につなげるためには、多くの人に愛されること、大切なので、どんな工夫が必要か考えました。また、ワープロなどが普及していませんでしたから、すべて手書きで発行することにしたんです。グループの活動は、地域福祉のネットワークを広める目的もありましたから、配布も会員による手配りにしました。届けたときの会話もまた、読者との大切な交流です。創刊当初はB5サイズでしたが、文字を大きくしてほしいという読者の要望から4号目からは一回り大きくしてA4サイズにしたり、とじ穴を開けたりしました。読者の皆さんからゆずり葉を育ててもらったんですね。玄関先で「ゆずり葉、楽しみに待ってたぞの」、読者からそう言われるのが、次回号制作への大きな弾みになっています。



ゆずり葉グループ代表の桑原光江さん



当重 菁子さん  
(東枯木又・85歳)

創刊当初、500部だった発行部数も現在は2,800部に増え、市内はもちろん県外へも送るなど、その人気の高さがうかがえます。

寄稿をはじめ、かれこれ15年になります。いつも、紙面の穴埋めに使ってもらえればという気持ちです。この集落でお世話になって50年余り、日々の出来事や四季の移ろいなど、どんな事にも感動することがあるもので、そんなことを書いています。歳を重ねることに会話も少なくなりがちですが、私はこの「ゆずり葉」への寄稿が話すことであり、読むことが聞くことなんです。ゆずり葉の紙面をおして多くの人と会話をしたり、ふれあうことができる、そんな気持ちです。毎月、編集される委員の皆さんに感謝し、寄稿することで少しでも役に立てればと思っています。

### ぬくもりを紙面に

「ゆずり葉」は、主に読者からの寄稿で構成されます。日常の出来事や思い出話、心暖まる話など多種多様。「熱心な読者、そして寄稿者がいてくれることが、私たちの大きな励みです」と、編集委員を務める会員の皆さんは口々に話します。



丁寧にペンを走らせる  
中沢さん

原稿の浄書は4人で担当しています。その一人、中沢初美さん(川治上町・67歳)はグループに加わって10年目になります。

ワープロが使えないので手書きしてるんです(笑)。独学で始めたものですが皆さんのアドバイスは参考になります。機械と違って文字数に合わせて割り付けをきめるので1ページに2、3回は書き直します。文字には表情があるので、気持ちをおだやかに、お年寄りの皆さんが読みやすいように、丁寧に書くよう気を付けています。校正で誤字脱字や割り付けを調整してもらえるので、会員同士の信頼で出来上がっています。



歌をイメージしながら表紙を描く滝沢さん

毎号の表紙の歌は読者に大好評で、歌をイメージするのに気を遣います。

公民館の婦人学級を担当し、「ゆずり葉」の構想と発行を促した滝沢正晴さん(本町7・2・64歳)は、毎月ゆずり葉の顔である手書きの表紙を担当しています。

このような発行までの作業を毎月続けること20年。号を重ねることにグループの活動に共感する人も増え、現在の会員は約160人。編集や手書き、配達などさまざまな作業を協力しあって制作しています。

ゆずり葉の発行は、会員の会費と寄付で運営されています。補助金に頼らないボランティアの気持ちも、大きな支えの一つになっています。

書く人、読む人、作る人。それぞれのつながりの中で張り合いを生む「ゆずり葉」。名の由来のとおり、みずみずしく、ゆずり合う優しい気持ちで育んで20年。まだまだ大きく伸び続けています。

手書きは書いた人の気持ちが伝わるので、毎号心を込めて制作します。読む人、作る人それぞれの心の交流になるのがこのミニコミ紙だと思えます。表紙は全紙面の顔、読者を引き付ける魅力が勝負です。今、さまざまな広報紙がある中で、手書き・手作り・手配り、この人間味あふれる紙面が「ゆずり葉」の特徴です。創刊からの会員皆さんの苦勞が実って現在を迎え、市も合併によりエリアが広がった今、「ゆずり葉」をおして各地域の特性を生かした仲間づくりの輪が広がっていくことが期待されます。

ほくほく線の生き残りをかけて

# 守りより攻めの戦略

2014年の北陸新幹線東京〜北陸間開通に伴い、これまでほくほく線の9割の収入を担ってきた特急「はくたか」の存続が危ぶまれています。ほくほく線は全国一の優良3セク鉄道から一気に赤字路線へと転落するのでしょうか。あと7年で私たちが何ができるのかを考えるために、7月14日(土)、クロス10でほくほく線開業10周年事業「守りより攻めの戦略」(NPO法人ほくほく村主催)が行われました。主な内容を紹介しましょう。

約2000人が参加したこの催しは、㈱日本総合研究所理事長で多摩大学名誉教授の野田一夫氏と、建築家で慶応義塾大学教授の隈研吾氏という2人の識者の対談を中心に行われ、司会は十日町市文化協会連合会会長の山内正胤氏が務めました。

## 60年待った鉄道が14年で…

野田 以前、ほくほく線のことを紹介されて「3セク鉄道ですか、赤字で大変でしょう」と言ったら「黒字です」と言われてびっくりしました。北陸新幹



線が開通すればたちまち赤字に転落してしまう運命にあると聞いてまたびっくり。それで、ほくほく線12の駅沿線が運命共同体としての「村」を作るべきだと提案しました。これがNPO法人ほくほく村につながりました。

## 隈 高柳町(現柏崎市)の荻ノ島

集落を訪ねてこの地域の魅力を知り、門出和紙職人の小林康生氏に出会ってからは彼と彼の作る和紙にほれ込み、地域づくりのお手伝いをさせていただいています。ヨーロッパではスペインのビルバオのように、市民のアイデアを徹底的に取り入れる攻めの手法でうまくいっている例があります。参考になると思います。



## 山内 ほくほく線の収入の9割が

特急はくたかによるもので、これがないと大幅な赤字は必至。同じような3セクの鉄道は6割強の赤字で廃止になりました。ほくほく線も同じ運命をたどるのでしょうか。60年待ってできた鉄道が、14年で姿を消してしまうようなことのないよう

にしたいものです。

## ロマンスカーに学べ

野田 今のうちに黒字を100億円貯めて赤字になってもしばらく生き延びられるようにする、という今のほくほく線の方針は守りの戦略です。もっと攻めの戦略を打たなければ本当に命運が尽きます。

皆さんは小田急ロマンスカーを知っていますか。東京から小田原まで新幹線は40分、ロマンスカーは60分かかります。それでも人気があります。なぜか? 「タイムイズマネー」の人はビジネス特急として新幹線を利用するでしょう。でも、旅はビジネスだけではありません。気の合う人同士やロマンスのまったた中にある人は、むしろ時間を忘れたいくらいです。そういう人たちのためのほくほく線になればいいんです。ロマンスカーを利用する人は、乗ること自体が楽しいから乗るのです。行き先は小田原ではなく箱根です。ほくほく線はいえば金沢です。もっとサービスマスも乗り心地もいいほくほく線にして、首都圏の人たちに感謝しつつPRすることです。「金沢に行くんだったらほくほく線」という気持ちにさせてください。100億円と7年の歳月があれば十分可能です。あとはやる気です。

# 雪と災害で強さが増している

## 木造住宅耐震改修支援事業 新事業

耐震診断で「倒壊の恐れがある」と判定された住宅を、倒壊の恐れがないように耐震改修するものです。

### ■助成対象

市税を完納し、次の要件をすべて満たす人で、市内に所在する個人所有の住宅を対象とします。

- ①現在居住している住宅(併用住宅を含む。)
- ②一戸建ての住宅
- ③昭和56年5月31日以前に着工された住宅
- ④壁、柱、床、屋根そのほか主要な部分が木造の住宅
- ⑤耐震診断の結果、総合評点が1・0未満であると診断された住宅
- ⑥耐震改修計画により総合評点が1・0以上となる住宅
- ⑦耐震改修が建築基準法及び建築物の耐震改修の促進に関する法律の規定に違反していない住宅

### ■耐震改修の対象範囲

助成の対象となる耐震改修の範囲は木造部分のみとします。高床基礎などの木造以外の部分

は助成対象から除きます。

### ■助成金額

耐震改修に要する費用の3分の1を助成します。ただし、上限は30万円です。

(耐震改修に要する費用には、耐震改修設計・計画に要する費用を含みます。)

- 受付戸数 先着5戸
- 受付期限 10月31日(水)

- 耐震診断に係る費用を助成する「木造住宅耐震診断支援事業」
- 克雪住宅に係る費用を助成・融資する「克雪住宅づくりの補助制度・融資制度」については、市報4月25日号をご覧ください。
- 申込み・問合せ 克雪維持課建築住宅係 ☎757-3198 (内線276)

# 市有地及び市有建物を公売します

## ①旧倉俣教員住宅(倉俣地内)

- ◆物件: 土地及び建物
- ◆所在地: 十日町市倉俣字おせ戸甲1621番4ほか5筆 409.88㎡(台帳面積)
- ◆地目: 宅地
- ◆建物: 旧倉俣教員住宅(高床式木造3階建、延床面積376.98㎡ 築30年)
- ◆入札最低価格: 4,340,000円



### ■資料の閲覧期間及び場所

期間: ~8月22日(水)午前8時30分~午後5時30分(土・日曜日、祝日を除く)  
 場所: 財政課管財係(本庁2階)  
 現場説明: 8月8日(水)①午前9時30分~10時30分 ②午後1時30分~2時30分(ともに現地集合)  
 ※希望者は下記問合せ先に申し込んでください。なお希望者がいない場合は実施しません。

### ■入札 日時: 平成19年8月29日(水)午後1時30分~(同日開札)

場所: 全員協議会室(本庁3階)  
 《資格条件: なし 入札保証金: 免除 契約保証金: ①②とも契約金額の100分の10以上に相当する額

### ■申込み・問合せ 財政課管財係 ☎757-3114 (内線224)

## ②旧飛渡第二小学校 美芳丘教員住宅(山新田地内)



- ◆物件: 土地及び建物
- ◆所在地: 十日町市中条字池ノ平丁2940番1ほか2筆 418.04㎡(台帳面積)
- ◆地目: 宅地
- ◆建物: 旧飛渡第二小学校美芳丘教員住宅(高床式木造3階建、延床面積177.50㎡ 築14年)
- ◆入札最低価格: 4,690,000円

# まつだいたい

松代支所  
☎597-2220

## 楽しもうスポーツ、つくろう健康！

### 高齢者スポーツ大会開催

7月6日(金)、松代地区高齢者スポーツ大会が松代総合体育館で開催されました。松代地区老人クラブ連合会が主催するこの大会は、高齢者の健康増進と老人クラブ会員の親睦を図ることを目的として行われるもので、今年で32回目となりました。

開会式で村山寿平次老人クラブ連合会会長は、「日ごろから健康に留意されている皆さんですが、今日は無理し過ぎないように気をつけながら、お互いの親睦を図れるように元気に頑張ってください」とあいさつ。その後、松代地域にある27の



ボール送りリレー



ピンポウリング

老人クラブから参加した約400人が4つのチームに分かれ、ボール送りリレーやスリッパ飛ばしなどユニークな競技を楽しみました。大きな声援と笑い声が飛び交う中、参加者たちはいきいきとした表情で年齢を感じさせないハッスルプレーを繰り広げ、スポーツをとおして親睦を深めていました。

けが人もなく競技は進み、優勝争いは最終種目までもつれましたが、最後は奴奈川チームが逆転し、昨年に続き連覇を果たしました。

# ながのつなみクラブ通信

中里支所  
☎763-3111

## 緑の山谷越えて

### —トレッキングでさわやかな汗—

中里の自然を満喫しようと、6月24日(日)、「初夏のランドマークツアー」が開催されました。

今回の参加者は8人で、朝早く「清津峡ホテルせとぐち」を出発。西方集落から清田山自然運動公園内の西戸屋トレッキングコースを抜けて清

田山キャンプ場で昼食休憩をとり、今が旬のタケノコやワラビの入った具たくさんの山菜トン汁に舌鼓を打ちました。午後からは、牧畑集落跡を通って出発地点に戻る13kmのコースを散策。参加者たちは、自然観察指導員の案内で、山越え谷越えのブナ林のケモノ道を探検気分歩き抜き、最後は温泉で疲れをいやしました。

越崎子さん(新座・73歳)は、「今日は地元でも行事があったけど、植物を見ることが好きなのでこちらに参加しました。たぐさんの花やさまざまな植物を観察できたし、鳥たちにもたくさん出会えて最高でした」と話していました。

このツアーは、緑鮮やかな初夏と、紅葉が見ごろを迎える10月第4日曜日の年2回開催しています。



## 松代の自然

### 水生昆虫たち

以前はこの家にも「タネエ」と呼ばれる小さな池が造られていたものでした。簡単な洗いものや手足をすすぐのに便利で、「コイヤフナを飼ったりもしました。「タネエ」は、スジ(種もみ)を浸して発芽させた「種井」からそう呼ばれていたようです。その中にはいろいろな水生昆虫たちがいました。方言名はさまざまですが、正式名で



タイコウチ

はタイコウチ・ミスカマキリ・アメンボ・マツモムシ・タガメ・ヤゴ(トンボの幼虫)などが代表的です。水遊びで捕まえては、たまにマツモムシなどに刺されたりした記憶のある人も多いと思います。ときには、2匹のミスカマキリの長い尾を結びつけて水中で引き合わせ、哀れな2匹に果てることのない闘いを強いたりもしました。

今ではこんな水生の虫たちも数が減って、絶滅の危機にひんしているものもいるようです。(文と写真 高橋八十八)

## 「妻有緑陰図書館 松本秋則展」開催中!

竹の葉がざわめく音、竹林を歩く音、竹が成長する音…竹を用いてさまざまな音を奏でてきた作家・松本秋則さん。今展では天井まで伸びる竹の作品が会場に登場します。五感に響く竹の音を聞きながら、大地の芸術祭などの本を片手にくつろぐこともできます。農舞台でさわやかな風を楽しんでみませんか。

- 会 期：～10月21日(日) 午前10時～午後6時
  - 会 場：まつだいたい農舞台
  - 休館日：毎週月曜日(8月1日～9月2日は無休)
  - 入場料：大人500円、小中学生300円
- ※小中学生は学校で配布される「大地の祭り無料招待券」で入場できます。
- 問合せ：まつだいたい農舞台 ☎595-6180



## チビツ子天文博士誕生

7月7日(土)、年間12回以上プラネタリウム投影を見た小学生以下の子どもたちに、「チビツ子天文博士」認定証が授与されました。今回認定されたのは、写真右から佐藤孝昭さん



(松代小5年)、池田彩夏さん(十日町小1年)、大久保将貴さん(東小3年)、佐藤英昭さん(松代保育園年中)の4人。ほかの来場者が見守る中、村山教育長から認定証をうれしそうに受け取っていました。この認定制度は平成9年から行われており、今回は平成9年から行われており、今回を含めて51人のチビツ子天文博士が誕生しています。

プラネタリウムは毎週日曜日午前11時から開催され、毎月1回はミュージックプラネタリウムを投影しています。ぜひチビツ子天文博士に挑戦してみてください。

●問合せ：中里公民館  
☎763-2493

## プールでムンムン芸能ショー

7月15日(日)、夏の恒例行事となった第11回ミオンなかさとふれあい祭りが開催され、約1,800人の人出でにぎわいました。台風4号の影響であいにくの雨となったため、ミオン裏の星の広場で開催予定だった中条・馬場・貝野・東・三箇(津南町)小学校児童による信濃川リコーダーコンサートはユーモールホールで行われました。懐メロカラオケ&芸能ショーの会場もバーデプールに変更となり、湯気で蒸し暑い中、十日町懐メロ愛好会のエコーが効いたカラオケや風美舞天神による迫力満点の新潟総おどりなどに、温泉上がりの来場者は大きな拍手を送っていました。祭りの最後には花火が打ち上げられ、訪れた人を魅了しました。





南中学校 3年2組 25

南中の良いところを発信しよう、本当の自分たちを知ってもらおうと掲げたスローガンは「変わるぞ 南中!」。学校とPTA・生徒たちが丸となって取り組んでいます。人の役に立つことをしようと、ボランティア活動にも力を入れている南中学校。自ら率先して活動し下級生を引っ張っていく、頼もしい3年2組37人の仲間たちです。



青木祥太さん——2月の修学旅行をきっかけにクラスが良い意味で変わってきています。今年の目標は、体育祭の総合優勝と合唱コンクールで優秀賞を取ること。そしてなによりも楽しく参加すること!今、南中は変わろうと動きだしています。下級生たちからも、南中がもっと良くなるように、今の自分たちの活動を続けていってほしいです。

南雲恵子先生——パワーがあつて活気もあつて、一人ひとり色が違って輝いている。可能性のたまたま箱かな。授業中もリアクションが多く楽しいクラスです。去年の合唱コンクールでの悔しさをバネに、あえてむずかしい曲にチャレンジしようと今年は意欲满满です。卒業までにやりたいこと全てやりきって、悔いなく卒業してほしいですね。

光ケーブルネットワークで 地域が変わる VOL.28

連携事業者の提案内容(2)

今回は難視聴対策と地上デジタル放送対応の概要についてお伝えします。なお、提案内容の概要は今後協議する中で一部変更されることがあります。

難視聴対策と地上デジタル放送 対応について

- ◆実施方法
  - 地上デジタル放送波が受信可能な世帯は、各自でアンテナを立てて受信してもらいます。受信できない共聴施設へは、原則として次のとおり対応します。
  - ・電波状況の良い場所に大きなアンテナを設置します。
  - ・受信点設備(アンテナやヘッドアンテナなど)を1か所にまとめ、地上アナログ放送・地上デジタル放送・FM放送の受信設備を市が設置します。
  - ・既存の共聴施設を、地域イントラで敷設した開放用光ケーブルで結びます。
  - ・市として1つの大きな共聴施設を作ります。※501端子以上の大きな

共聴施設になるため、有線テレビジョン法における「自主放送をしないケーブルテレビ」に該当し、総務省の設置許可が必要

- ・現在ある共聴施設のうち、各家庭までの引込ケーブルが地上デジタル放送に対応できない場合は、引込線や中継増幅器を改修します。

- ◆事業費
    - 約13億円(既存の共聴施設のうち、98施設の全面改修費を含む)
  - ◆利用料金
    - 月額500円程度
  - ◆チャンネルプラン
    - 地上アナログ放送(6波)
    - 地上デジタル放送(6波)
    - 「FMとおかまち」ほか県域FM放送3波
  - ◆運営方法
    - ・市が設置(事業主体)
    - ・管理運営は「エフエムとおかまち」に委託
  - ◆工事期間
    - 平成20年度から2年程度(工事が完了した地域から放送開始)
- ※次回も連携事業者の提案内容についてお知らせします。

おーい! 昔 (二十五)

「隠如塚」の巻 (旧藤沢)

今からずーっと昔、400年以上の昔、仙田の藤沢から室島に向かう沢沿いに大きな池がありました。深い木立に囲まれて昼なお暗い池の水は青黒く澄んで波一つ立ちませんでした。死んだように薄気味悪いため、夜になるとだれも近づきませんでした。

大夕立ちの後などは、池の底から無気味な音が聞こえてきたり、池のほとりにとつともなく大きな鱗が落ちていたりするので、池には竜が潜んでいると言われていました。室島に出るには、いつも恐ろしい思いをしながらここを通らなければならず、村人はほとほと困っていました。

そんなとき、隠如という山伏が藤沢を通りかかり、この話を耳にしました。「よしわかった。わしが法力で悪竜を追いつけてやろう」。



隠如はそう言うと、池の近くに横穴を掘って座り、呪文を唱えて祈り始めました。水以外には口にしないで一心に経文・呪文を唱え続けること二十一日、満願の日の夜明けの

の堤が崩れました。水は一気に浜海川に流れ下り、悪竜が姿を現しました。「よくも池をやぶったな」。悪竜は牙をむき火を吹きながら隠如におそいかかってきました。隠如はなお全霊を込めて祈り続けました。悪竜が隠如を飲み込もうとした瞬間、あたりが真っ白になるせん光が走り、ビギヤーツという断末魔の声とともに悪竜は地に落ちて息絶えました。

隠如は、一刻も早くこのことを村人に知らせようと、ほら貝を吹きながら千手峠に向かって駆け上がりました。しかし、二十一日もの断食と悪竜との死闘で精魂尽き果て、峠を登り切る一歩手間でばったりと倒れて息絶えました。村人たちはそこに塚を作つて悪竜からムラを救ってくれた隠如をねんごろに葬り、隠如塚と名付けて徳をたたえました。



市民の皆さんへ

このたびの中越沖地震で被害に遭われた市民の皆さん、並びに柏崎市ほかの大きな被害にあわれた皆さんに、心からお見舞い申し上げます。そして、一日も早い復旧・復興をお祈りします。

幸い、当市では甚大な被害はありませんでしたが、被災が所の早期復旧に努めているところです。また、中越地震で多くの支援をいただいた市として、柏崎市などへの被災家屋調査の協力や復旧ボランティアなど、隣のまちとしてできることは全面的に協力していきたいと考えています。市民の皆さんからも、ぜひご協力をお願いします。

あの忌まわしい中越地震から3年に満たないというのに、またも中越で大地震が発生してしまいました。3月25日に発生した能登半島地震、そして今回の中越沖地震と、立て続けに大地震が発生しています。中越地震があつたのだから、この地域ではもう当分は大きな地震は起こらないでほしいと、だれもが願っていたし、そうなるだろうとも思っていました。しかし、今回の中越沖地震を経験して、いつまた大きな地震が起きるかはまったくわからない、そして、そのときのための備えや心構えが大切だということ、強く再認識しました。

そこで、皆さんにお願いいたします。家具などの転倒防止、断水時や停電時の備えをもう一度確認してください。ご家族で、もしもの時の避難先や連絡方法などを話し合ってください。

市では、木造住宅の耐震診断・耐震改修支援事業を行っています。これは、木造住宅の耐震化を行う場合の補助制度です。耐震化をお考えの人は、ぜひご利用ください。

これから先、大きな災害がこの地域で起こらないことを切に願って、筆をおきます。



### 経営の戦略と戦術でつくる新たな“農”ブランド

7月4日(水)、クロス10で、新たな地域ブランドの創出講演会が開催されました。これは、十日町市担い手育成総合支援協議会が主催したもので、開会にあたり同協議会の阿部三代継会長は、「地域ブランド創出の手法を学んでいただき、十日町市の農業の新たなステップにしてください」とあいさつしました。続いて、事業戦略構築研究所AXの高木響正代表による「あなたが変われば地域が変わる～“農”から興す地域のブランド化戦略～」と題した講演会が行われました。高木さんは、農業だけの技術にとどまることなく、他業界とのネットワークを駆使した「売れるもの」づくりのための戦略と戦術の大切さを話し、集まった市内の農家など約300人は関心を寄せていました。

tokamachi topics

**まち・むらトーク始まる**  
7月13日(金)、水沢公民館で今年度第1回目の「まち・むらトーク」が、「地域の重点課題を話し合う」をテーマに開催されました。田口市長が「十日町市のまちづくり」について語った後、3人の地区代表者が高速情報通信網整備事業や十日町病院建設と高規格道路、広域農道の整備などについて質疑を行いました。続いての自由トークでも熱心な議論が展開され、約110人が詰めかけた会場は、地域を語る熱気に包まれていました。ほかの地域では、10月・11月に開催する予定です。



### ほくほく線に乗って遊びにおいでよ！

上越市から、十日町市内の保育園・幼稚園児と小・中学生を対象に、上越市立水族博物館など5施設が利用できる無料招待券が寄贈されました。これは、ほくほく線の利用促進と両市間の交流を図るために贈られたもので、7月6日(金)上越市の竹田淳三産業観光部長が村山潤教育長に目録を手渡しました。招待券は、7月14日(土)～9月2日(日)まで利用でき、1人に2枚ずつ各学校などを通じて配付されます。招待券は昨年も寄贈され、期間中延べ約2,600人の親子が訪れるなど好評でした。竹田部長は、「多くの皆様のご利用をお待ちしています」と話していました。



**伝統の縁日 十七夜祭り**  
7月16日(海の日)・17日(火)、征夷大將軍坂上田村麻呂ゆかりの縁起を持つ千手観音境内(伊友)で十七夜祭りが開かれました。16日夜は、新潟県中越沖地震直後にもかかわらず参道に多数の露店が並び、観音堂わきの特設ステージでは歌謡ショーがくりひろげられるなど縁日の雰囲気たっぷり。浴衣姿の子どもたちや親子連れなどが境内にあふれ、約8,000人が伝統ある祭りの一夜を楽しみました。地震被害に配慮して、予定されていた花火大会は中止となりました。



### 「国宝火焰型土器の出土から25周年」に集う

7月8日(日)、笹山遺跡広場(中条上町)で「国宝出土25周年記念の集い」が開催され、約150人の関係者が参加しました。これは、国宝火焰型土器No.1が出土した昭和57年7月8日から25年が経過したことを記念して笹山縄文倶楽部(岡田稔会長)が主催したものです。法要に続き中条中学校3年の石沢知美さんは、「先人が火焰型土器という宝物を残してくれたことを誇りに思い、後世に語り継ぎたい」と「先人に捧げることば」を贈り、発掘調査を担当した阿部恭平さん(栄町・59歳)は、「出土したときは鳥肌が立ちました。皆さんに感謝します」と当時を振り返っていました。第2部では市出身のオカリナ奏者の五十嵐正子さんによる追善コンサートが催されました。

tokamachi topics



## まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、総務課広報広聴係(☎757-3112内線213)へ、お気軽にお寄せください。

### 環境について考える

市では「十日町市環境基本計画」を策定しています。この計画(案)の概要説明や市民との意見交換を目的として、「十日町市の環境を考える地域懇談会」が、7月5日(日)の吉田公民館をかわきりに、全10会場で行われています。7月10日(火)に川西商工会館で開催された地域懇談会では、環境衛生推進委員など25人の市民が参加し、映像を使用して基本計画(案)や環境共生まちづくり推進プロジェクトについての説明が行われました。普段の生活にも関係する身近な問題ということもあり、参加者たちは熱心に耳を傾け、積極的に意見や質問が交わされていました。



**ハートも熱くうたフェスタ**  
7月8日(日)、仙田体験交流館キラリを会場に、歌で震災復興を願う「うたフェスタin仙田」が開催されました。出演したアーティストは、キラリや音楽市場(農産物直販所)のテーマソングを手がけるなど地域に縁の深い皆さん。フォークソングから演歌、ロックへと「うた」がリレーされ、約500人の来場者とステージが一体になっていました。仙田子供樽太鼓の演奏やバルーン飛ばし、おいしいテント屋台も祭りを盛り上げ、みんなのハートが熱くなった一日でした。

### 心ひとつにスーパージャンプ

7月6日(金)、松之山体育館で第20回松之山ながわとび大会が開催されました。1チームに女子と大人それぞれ2人以上を加えた12人で編成するこの競技に小・中学校や高校、地域などで編成した21チームの309人が参加。各チームとも回し手の号令で次々とジャンプの回数を重ねました。優勝は決勝戦で153回跳んだ中学生チーム「ジャスタウェイ」でした。同チームは予選で155回を跳び、新記録を出したチームに贈られるスーパージャンプ賞も贈られました。



### 世田谷で育て松代のブナ 緑の少年団植樹

7月7日(土)、松代小学校の6年生児童をメンバーとする「まつだいの緑の少年団」24人が、東京都世田谷区にある「みんなの森」の植樹祭に参加しました。少年団のメンバーは、松代のブナ林で採取した苗木を世田谷区立千歳小学校の児童に手渡し、仲良く植樹を行いました。平成12年から始まったこの活動も今年で8年目。高い山地などに植生するブナは、東京のような低地では育ちにくいといわれていますが、世田谷のボランティアグループの努力もあり、大きいものは2メートルを超えるまでに成長しています。7月下旬には世田谷の小学生が松代を訪れ川遊びやブナ林散策を行い、3月にはスキーや雪遊びを体験するなど、年間をとって相互の交流が行われています。



tokamachi topics

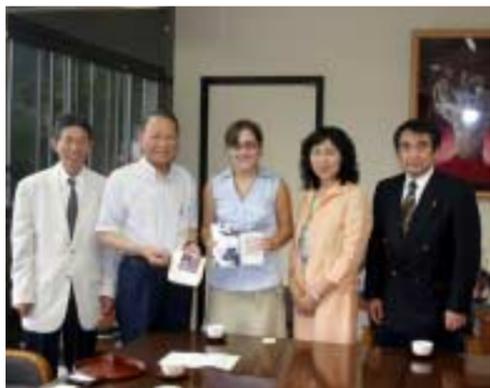
### ラジオCMでインターハイをPR

2008年2月の第57回全国高等学校スキー大会(インターハイ)開催をPRしようと収録から編集まですべて地元の高橋生によるラジオCMの制作が7月12日(木)、エフエムとおかまちで行われました。CM制作に臨んだのは十日町総合高校生徒会の藤木春花さん(3年)、池田茜さん(3年)、池田美和さん(3年)、春日美晴さん(2年)です。4人は同局アナウンサー佐藤広樹さん指導の下、プロも驚く速さでさまざまな技術を習得。発声練習、原稿読み、収録、BGMと約2時間で制作は終了しました。CMは毎週土曜日午前10時40分ごろにエフエムとおかまち(78.3MHz)で放送中です。



### アメリカ人留学生来訪

7月11日(水)、カリフォルニアからの留学生ケアリ・デル・コールさん(16)が田口市長を表敬訪問しました。国際交流や青少年育成を目的とした十日町ライオンズクラブ(田中博好会長)のYE(青少年交換)事業の一環で来日したケアリさんは、19日(木)まで十日町市に滞在した後、魚沼市などを訪れました。市長に日本の感想を聞かれたケアリさんは、「とても良いです。将来の夢はファッションデザイナーなので、織物や着物に興味があります」と話していました。



## GUIDE

お知らせ・ガイド  
市役所 TEL 757-3111

### 第21回真夏の雪祭り

真夏の雪上ゲームを楽しみませんか。大地の芸術祭作品も鑑賞できます。●日時 8月14日(火)午前10時30分〜午後2時 ●会場 大蔵寺高原 ●内容 雪上綱引き・パン食い競争・岩魚つかみ捕りほか ※参加受付は当日 ●問合せ 松之山観光協会 (☎596-3011)

### インド仮面舞踊赤倉公演

公演終了後交流会を行います。●日時 7月28日(土)午後6時 ●会場 中央公民館美佐島分館(旧赤倉小学校) ●入場料 無料 ※交流会費は500円 ●申込み 問合せ 中央公民館 (☎757-3111)

57-5011

### 第53回原水爆禁止十日町市民大会

●日時 8月6日(月)午前8時〜8時30分 ●会場 キナーレ平和の火前 ●問合せ 原水爆禁止十日町市協議会事務局(生涯学習課 ☎757-8918)

### 「森の学校」キヨロロむし・虫・ムシ展

●期間 9月30日(日)午前9時〜午後5時 ●会場 「森の学校」キヨロロ ●入場料 大人500円、小・中・高校生300円、幼児無料 ●休館日 火曜日 ※8月中は休館日なし ●問合せ 「森の学校」キヨロロ (☎595-8311)

### 石彫スタンプラリー

彫刻のある道歩いてみませんか。抽選で100人に商品券をプレゼントします。●期間 7月28日(土)〜8月19日(日) ●応募方法 中心市街地石彫マップに掲載している62作品を6つのグループに分け、それぞれのグループのクイズの回答とスタンプを集めて応募する。●応募用紙・応募箱設置場所 ①メンズショップアカラ ②本町分庁舎

### 人権教育公演会 こんのひとみコンサート

高校生以上対象の歌とトークのコンサートです。●日時 8月4日(土)午後2時〜4時 ●会場 千手中央コミュニティセンター ●入場料 無料 ※保育コーナー有。8月1日(水)までに要予約 ●問合せ 学校教育課指導係(内線312)

### わたしの主張'07 十日町・中魚沼地区大会

中学生が毎日の暮らしの中で感じたことや考えていることを発表します。●日時 8月10日(金)午後1時30分〜 ●会場 市民会館 ●入場料 無料 ●問合せ 十日町地域振興局健康福祉部 (☎757-2400)

### 第16回ゆかたでおいでよ コモ通り夏祭り

本格的サンバカーニバルなど楽しい催し物がいっぱい。フリーマーケット出店者も募集中です。●日時 8月4日(土)午後5時〜10時 ●会場 コモ通り歩行者天国 ●申込み 問合せ 渡辺 (☎757-3869)

### 三宮麻由子 講演会&ミニコンサート

視覚障害者でエッセイストの三宮麻由子さんの講演会とピアノコンサートです。●日時 8月18日(土)午後1時30分 ●会場 情報館 ●入場料 無料 ●問合せ 十日町市社会福祉協議会 (☎750-5010)

### ほくほく線開業10周年記念 片岡鶴太郎作品展

●期間 8月17日(金)〜26日(日) 午前10時〜午後5時 ●会場 上越文化会館(上越市) ●入場料 大人500円、小学生以下無料 ●休館日 20日(月) ●問合せ 北越急行(株) (☎025-770-2820)

### 山口清治絵画展

●期間 8月12日(日)〜15日(水) 午後

### 8月1日〜8月31日は「道路ふれあい月間」 8月10日は「道の日」

道路は、私たちの毎日の生活を支えるための欠くことのできない大切なものです。この機会に、もう一度見直してみませんか。

## GUIDE 募集

### 森のフォーラム 参加団体募集

子ども会やPTA行事として参加しませんか。秋のブナ林でオカリナ演奏や、子ども向けの自然のお話や観察会を行います。●日時 9月23日(日)午後1時〜

### 清田山自然運動公園まつり

うなぎのつかみ捕りや宝さがし、そうめん流しなど楽しいイベントがいっぱい!大地の祭り「里山かくれんぼ」も行います。●日時 8月15日(休) 午前10時〜午後2時30分 ●会場 清田山キャンプ場 ●問合せ なかさと清津観光協会 (☎763-3168)



4時●会場 当間高原リゾート  
●参加費 無料●申込み・問合せ 8月31日(金)までに観光交流課(☎757-3100)

石彫絵コンテスト

夏休みの思い出に石彫の絵を描いてみませんか。先着100人に図書券をプレゼントします。  
●募集期間 7月28日(土)～8月10日(金)●対象 小学生●応募方法 画材、色彩は自由。四つ切り用紙を使用し中心市街地石彫マップに掲載されている石彫を描く。●受付・問合せ 十日町商工会議所TMO事務局(☎757-5111)

十日町市芸術協会主催 第17回美術鑑賞ツア―

長野県内の美術・文化施設「ちひろ美術館」や「大町山岳博物館」など4か所を巡ります。※詳細チラシは中央公民館に配置  
●日時 9月2日(日)午前6時30分～午後7時●定員 先着90人●参加費 10,000円(当日徴収)●申込み 8月14日(火)までに、住所・氏名・年齢・電話番号・同じバスに乗りたい人の名前を書いたはがきか申込用紙を中央公民館(〒948-0022)学校町1「美術鑑賞ツア―」

本部長岡出張所(☎0258-330250)

県立上越テクノスクール 受講生募集

●会場 県立上越テクノスクール●申込み・問合せ 県立上越テクノスクール(☎025-545-2190)  
【建設機械油圧装置の基礎(学科)コース】●日時 8月20日(月)～24日(金)午後6時～9時●受講料 2,400円●定員 先着13人●内容 建設機械に関する模擬問題演習と解説●受付期間 8月6日(月)～15日(水)  
【半自動アーク溶接(実技)コース】●日時 9月12日(水)・13日(木)午前9時～午後4時●受講料 3,900円●定員 10人●内容 JIS溶接技能検定合格を目標に学科・実技の予備学習●申込み締切り 8月28日(火)

巡回相談

南魚沼児童相談所と知的障害者更生相談所による、発達の違い、療育手帳の判定、不登校、性格行動上の問題など児童や18



むし歯のないよい歯の子

本庁で6月の3歳児健診を受けた子40人

よい歯の子 住所 保護者

|    |    |    |          |     |
|----|----|----|----------|-----|
| 小川 | ひり | ろほ | (学校町1)   | 裕之  |
| 庭野 | 利太 | 歩陽 | (江道)     | 靖彦  |
| 波形 | 原生 | 菜  | (南新田町2)  | 英和  |
| 福桐 | 島谷 | 菜  | (南新田町3)  | 正幸  |
| 大雲 | 澤村 | 菜  | (四日町2)   | 剛治  |
| 中野 | 関中 | 菜  | (中条旭町)   | 信太郎 |
| 児玉 | 玉落 | 菜  | (中条新田)   | 亮   |
| 水村 | 上徳 | 菜  | (寿町4)    | 明   |
| 上野 | 村  | 菜  | (城之古1)   | 七丈  |
| 野塚 | 村  | 菜  | (千歳町1)   | 祐克  |
| 上村 | 大  | 菜  | (美雪町1・2) | 之雄  |
| 大樋 | 口  | 菜  | (稲葉)     | 正雄  |
| 鈴木 | 賀  | 菜  | (下条栄町)   | 博二  |
| 山高 | 澤  | 菜  | (貝ノ川)    | 誠   |
| 原  | 原  | 菜  | (土市4)    | 英訓  |
|    |    | 菜  | (土市5)    | 秀一  |
|    |    | 菜  | (土市2)    | 智也  |
|    |    | 菜  | (中島町)    | 勝一  |
|    |    | 菜  | (みのり団地)  | 正則  |
|    |    | 菜  | (上野)     | 等   |
|    |    | 菜  | (山崎)     | 寿文  |
|    |    | 菜  | (宮中)     | 歩   |
|    |    | 菜  | (重地)     | 晃   |
|    |    | 菜  | (池之畑)    | 将司  |
|    |    | 菜  | (松代)     | 剛   |
|    |    | 菜  | (天水越)    | 晃   |



※保護者の承諾を得て掲載しています。

ほくほく線開業10周年記念 絵手紙展作品募集

ほくほく沿線をイメージした絵手紙を募集します。●対象 沿線に住んでいる人または沿線を訪れたことがある人●テーマ 「わたしのほくほく発見記」●応募方法 ①はがきサイズで手法などは自由②テーマに沿ったメッセージを添付③裏面に郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号明記④著作権は主催者に帰属※一人で複数の応募可●応募・問合せ 8月10日(金)までに(当日消印有効) 〒949-1663 3南魚沼市六日町2902-1 北越急行株総務課絵手紙係(☎025-770-2820)

【福】十日町寿福祉会職員募集

20年4月1日採用の職員を募集します。●募集職種・人数 介護職員2人●受験資格 自動車運転免許を有する人で介護福祉士資格を有する人※平成20年4月1日取得見込含む●勤務場所 三好園しんざ、三好園、三好園四ツ宮●1次試験 9月16日(日)●申込み・問合せ 8月23日(木)までに申込書、卒業証明書などを添えて特別養護老人ホーム三好園(〒949-8603)下条中央通り☎756-2106)に提出

十日町おまつり「明石万灯」大民謡流し 参加団体募集

●日時 8月25日(土)午後7時～

歳以上の知的障害者に関する巡回相談です。●日時 8月28日(火)午前10時～午後3時●会場 松代総合センター●相談員 児童福祉司、心理判定員、子育て支援相談員など●申込み・問合せ 8月13日(月)までに、福祉課子育て支援係(内線135)

4月～7月分の児童扶養手当を振り込みます

児童扶養手当は、離婚などにより父と生計を同じくしていない児童を養育している母など(養育者)に支給されます。4月～7月分を8月10日(金)に振り込みます。●手当額 受給者により異なるので証書で確認してください●問合せ 市民生活課年金係(内線167)または各支所市民生活課

ひとり親家庭等医療費受給者証更新のお知らせ

ひとり親家庭等医療費受給者証の交付を受けている人は、毎年更新の手続きが必要です。手続きをしないと、医療費助成が受けられなくなる場合があります。更新が必要なのは、後日通知しますので、期間内に市役所本庁または支所で必ず手続きをしてください。●持参するも



納税で 明るい未来 豊かな社会 7月の納税・納付

7月は固定資産税第2期、国民健康保険税第4期及び介護保険料第4期の納付月です。期限内(7月31日)に納めましょう。●問合せ 税務課・保険年金課

8月の休館日

●中央公民館 毎週月曜日※14日(火)・15日(水)は午後5時閉館  
●千手中央コミュニティセンター 毎週火曜日  
●博物館 毎週月曜日  
●情報館 毎週月曜日  
●総合体育館 毎週火曜日※13日(月)・15日(水)と25日(土)～27日(月)は午後5時閉館



川西地域でクマを目撃!

7月4日(水)午前11時ころ小白倉地内で、7月6日(金)午前7時40分ころ元町地内で、クマの目撃情報がありました。それ以後も川西地域内でクマの痕跡(足跡など)と思われるものが発見されています。市では防災無線や広報車による広報、目撃か所を中心に看板の設置、チラシ配付により住民の皆さんへの注意喚起を行っています。また、万一の場合には、猟友会による捕獲も考えています。

現在は、川西地域でしか目撃されていませんが、熊の移動速度は速く行動範囲も広いので、川西地域以外の皆さんも十分に注意してください。農作業などで山に行く場合は、クマよけの鈴や携帯ラジオを持って行くようにしましょう。また、クマや痕跡などを目撃した場合は、本庁市民生活課環境政策室生活環境係(内158)または各支所市民生活課へ。

自衛官募集

試験の種類 ①航空学生②一般曹候補生③2等陸・海・空士(女)④2等陸・海・空士(男)●受付期間 8月1日(水)～9月7日(金)●受験資格 ①高校卒業(見込含む)・21歳未満の人②③④18歳以上27歳未満の人●試験日 ①9月22日(土)②9月17日(月)③9月24日(月)または25日(火)●問合せ 防衛省自衛隊新潟地方協力

●川西総合体育館 8日(水)・22日(水)  
●松代総合体育館 毎週月曜日  
●ひだまりプール 休館日なし  
※8月12日(日)～17日(金)・7日(火)・21日(火)・28日(火)は午後5時終了

8月の国保診療所休診日

●川西診療所 13日(月)・14日(火)  
●倉俣診療所 13日(月)・14日(火)・15日(水)  
●中里歯科診療所 14日(火)・15日(水)・16日(木)  
●室野診療所 14日(火)  
●松之山診療所 15日(水)

「長期避難世帯」の認定期間が終了しました

16年10月23日に発生した中越大地震時に、樽沢、寺ヶ崎、中仙田に住所を有していた世帯は、被災者生活再建支援法に基づく「長期避難世帯」の認定を受けていましたが、19年6月30日をもって認定期間が終了しました。●問合せ 防災安全課震災復興係(内線287)

創業・第二創業相談

融資制度・事業計画の立て方・開業の基礎知識などについての相談に応じます。●日時

毎週月曜日(祝日除く) 午前9時～午後6時30分●会場 国民生活金融公庫長岡支店●相談料 無料※要予約●問合せ 国民生活金融公庫長岡支店(☎0258-36-4360)

混ぜればごみ。分ければ資源

「燃やすごみ」や「埋立ごみ」の中に、また資源となるものや、分別が間違っているものが見受けられます。もう一度「ごみ収集力レンダー」や「ごみ便利帳」を確認し、分別の徹底とごみの資源化にご協力ください。●問合せ 環境衛生課(☎752-3924)

行方不明の人を捜す 無料相談所開設

巡回相談所 8月7日(火)午前9時30分～午後5時・上越警察署(☎025-521-0110)●8月8日(水)午前9時30分～午後5時・長岡警察署(☎0258-38-0110)●常設相談所 8月中の平日午前9時～午後5時・県警察本部鑑識課(☎025-285-0110)●問合せ 十日町警察署(☎752-0110)

| ●休日救急医 |        |        |          |
|--------|--------|--------|----------|
| 期日     | 医療機関名  | 住所     | 電話番号     |
| 5日(日)  | 中条病院   | 北原     | 757-3018 |
|        | 石川医院   | 津南町    | 766-2061 |
| 12日(日) | 庭野医院   | 寿町4    | 752-2711 |
|        | 上村病院   | 田中     | 763-2111 |
| 19日(日) | 田中外科医院 | 田中町本通り | 752-2403 |
| 26日(日) | 富田医院   | 発電所通り西 | 761-0200 |

**●乳幼児健診**

◎会場…十日町保健センター（十日町本庁舎となり）  
 ◎持ち物…母子健康手帳、問診票、  
 フッ素塗布希望確認票（1歳6か月児のみ）  
 視聴覚アンケート（3歳6か月児のみ）  
 着替えやおむつなど必要なもの

◎対象の期日に受診できなかったときは、住んでいる本庁または各支所へ連絡してください。  
 ◎3歳6か月児健診前に検査セットを送りますので、届かない人は本庁へ連絡してください。

| 事業名        | 期日     | 受付時間       | 対象児          |
|------------|--------|------------|--------------|
| 4か月児健診     | 30日(木) | 午後1時～1時30分 | 19年4月生まれの乳児  |
| 10か月児健診    | 29日(水) | 午後1時～2時    | 18年10月生まれの乳児 |
| 1歳6か月児健診   | 22日(水) | 午後1時～1時30分 | 18年2月生まれの幼児  |
| 2歳6か月児身体測定 | 22日(水) | 午前9時～9時30分 | 17年2月生まれの幼児  |
| 3歳6か月児健診   | 23日(木) | 午後1時～1時30分 | 16年2月生まれの幼児  |

**予防接種・健康相談・休日救急医・乳幼児健診の問合せ**

|                        |                            |                            |                            |                             |
|------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|-----------------------------|
| 十日町本庁(代表)<br>☎757-3111 | 川西支所(健康福祉課直通)<br>☎768-4957 | 中里支所(健康福祉課直通)<br>☎763-3121 | 松代支所(健康福祉課直通)<br>☎597-2221 | 松之山支所(健康福祉課直通)<br>☎596-2169 |
|------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|-----------------------------|

▼あの地震から3年足らずでまた激しい揺れ。新潟県中越沖地震は当市には前回ほどの被害はもたらさなかったが、忘れかけていた災害の恐ろしさと呼び覚ました。何よりも「もうこないだろう」という甘い思い込みを吹っ飛ばすには十分の破壊力がありました。被災地の復興をお祈りします。

▼3月の能登半島地震のときもまた現地に行っていて、近年の3回の大地震をすべて体験しました。貴重な経験ですが、「だからといって何をどう生かせるのか」というもどかしさも感じます。「災害は忘れないうちにやっつけてくる」「地震・大雨・豪雪はいつも隣にいる。これを座りに置いて、心と物の備えを怠らないようにしたい」と思います。

▼7月もうすぐ終わります。これから夏本番、夏の音といえば、私が思い浮かべるのはセミです。セミの鳴き声を聞くと、あー夏だなあと思いますが、でもセミが何日から鳴き始めたのか毎年わかりません。今年もいつの間にか鳴いていました。暑苦しく感じることもありますが、種類や個体によって鳴き声が違うので、じっくり聞いてみるのもおもしろいかもかもしれません。

▼7月16日に起きた中越沖地震。十日町市では中越地震ほどの被害は出ませんでしたが、それでも3年前の恐怖や不安などを思い出すには十分でした。テレビやラジオで被災地の被害状況を聞くたびに切なくなります。今回の地震で大きな被害を受けた地域の一日も早い復興を願います。

(五)

(わ)



**●離乳食教室**

| 対象児と内容               | 開催日    |
|----------------------|--------|
| 2か月～4か月児<br>離乳食初期    | 2日(木)  |
| 6か月～9か月児<br>離乳食中期～後期 | 28日(火) |

会場 十日町保健センター（本庁舎となり）  
 受付時間 午前9時45分～午前10時  
 直接会場においでください  
 持ち物 母子健康手帳・筆記用具



**●AEDの設置状況**

今年度、AEDを新たに市内5つの施設に設置したことにより、設置施設は以下の14か所になりました。

- ◆本庁（健康支援課・教育委員会）計2台
- ◆各支所（健康福祉課）計4台
- ◆倉俣診療所（☎763-2147）
- ◆中里歯科診療所（☎763-2488）
- ◆松之山診療所（☎596-2240）
- ◆総合体育館（☎752-4377）
- ◆中央公民館（☎757-5011）
- ◆キナーレ（☎752-0117）
- ◆ひだまりプール（☎768-4880）
- ◆清津峡トンネル管理事務所（☎763-4800）
- ◆芝峠温泉（☎597-3939）

上記のAEDは貸出しをしています。地区や学校などの運動会、イベントのときに万が一に備えご利用ください。

●問合せ 健康支援課地域医療係（内線127）  
 または各支所健康福祉課

**●ちびっこひろば**

**なかよしランド**

8月は夏休みです。  
 9月4日(火)からまた始まります。

●申込み・問合せ 中央公民館 ☎757-5011

**おはなしたまてばこ**

読み聞かせ、手遊びなどを行います。

●日時 9日(木) 午前10時～11時  
 ●対象 乳幼児とその保護者  
 ●会場 情報館  
 ●問合せ 情報館 ☎750-5100

**どんぐりおはなしのへや**

読み聞かせ、パネルシアターなどを行います。

●日時 18日(土) 午後2時～3時  
 ●対象 幼児・小学生  
 ●会場 情報館  
 ●問合せ 情報館 ☎750-5100



**●健康相談** 保健師による相談

| 期日           | 会場                 | 受付時間           |
|--------------|--------------------|----------------|
| 6日(月)・20日(月) | 十日町保健センター          | 午前9時30分～11時30分 |
| 9日(木)        | 吉田就業改善センター         | 午前9時30分～11時30分 |
|              | 山谷集会所              | 午後1時30分～3時30分  |
| 17日(金)       | 水沢公民館              | 午前9時30分～11時30分 |
|              | 平成園                | 午後1時30分～3時30分  |
| 24日(金)       | 千手中央<br>コミュニティセンター | 午前9時～午後4時      |
|              | 松代保育園              | 午前9時～11時       |
| 27日(月)       | 中里支所               | 午前9時30分～11時30分 |
|              | 松之山支所              | 午前8時30分～午後5時   |

※健康手帳のある人は持参してください。

**●こころの健康相談**

不眠、不安、意欲の低下などでお悩みのことはありませんか。本人でも家族でも相談できます。

●日時 1日(木) 午後3時～5時  
 ●会場 十日町保健センター  
 ●医師 須賀医師（中条第二病院）  
 ●申込み・問合せ  
 健康支援課成人保健係（内線126）または、  
 十日町地域振興局健康福祉部地域保健課☎757-2400

**●全血献血**

●日時・会場・受付時間  
 2日(木) 下条公民館 午前10時～正午  
 " " 午後1時～3時  
 16日(木) 本庁 午前10時～正午  
 " " 午後1時～3時30分

●問合せ  
 健康支援課地域医療係  
 （内線127）



**●高齢者職業相談**  
 毎週月～金曜日午前9時～午後5時  
 会場：高齢者職業相談室（サンクロス十日町内）  
 おおむね45歳以上が対象です

**●ジョブカフェ**（若者のための仕事相談）  
 毎週木曜日 午前10時～午後4時 ※要予約  
 会場：本町分庁舎 おおむね30代半ばまでが対象です

**●定例行政相談**  
 毎月第2金曜日 午前10時～午後3時  
 会場：本庁市民相談室・行政相談室

**●行政相談**  
**【川西地区】** 28日(火)午後1時30分～4時  
 会場：はあとふる川西  
**【松代地区】** 3日(金)午後1時30分～4時  
 会場：しぶみの家

**●法律相談** 電話で市民生活課市民係へ要予約  
 毎週木曜日 午後1時30分～4時  
 会場：本庁市民相談室・行政相談室

**●定例社会保険・年金相談**  
 9日(木)・23日(木)  
 午前10時～正午、午後1時～3時  
 会場：クロス10

**●女性相談専用電話**  
 月～金曜日（休日・祝日・年末年始を除く）  
 午前8時30分～午後5時30分 ☎757-3701

**●心配ごと相談** 問合せ 社会福祉協議会☎750-5010  
 会場：社会福祉協議会（本所・支所）  
 時間：午後1時30分～4時  
 ▽十日町本所 毎週木曜日  
 ▽松代支所 3日(金) ▽中里支所 17日(金)  
 ▽松之山支所 21日(火) ▽川西支所 28日(火)



発行/十日町市役所 〒948-8501 新潟県十日町市千歳町3丁目3番地  
E-mail th-somu@city.tokamachi.nigata.jp URL http://www.city.tokamachi.nigata.jp

TEL.025-757-3112 FAX.752-4635  
編集/新潟県立報広聴係



# とよかまち イチオシ

# 盆おどりマップ

各地で伝統的に行われている盆おどり。太鼓やおはやしが聞こえてくると心浮かれます。老若男女みんながやぐらを囲んで輪になるひととき。夕涼みをかねて、盆おどりに出かけてみませんか。各地域の盆踊りを歌詞とともに紹介します。



「ヨイヤラサ」

ちよいと出て語る  
ヨイヤサヨイガナ  
わしの様な道楽野郎が  
アドツヨイシヨ  
アドツヨイシヨ  
音頭取るとは太それながら  
なれどもすいきょうがままに  
ホーイ

川西地域の盆踊りには、「大の坂」「ヨイヤラサ」「三階節」「酒田節」などがあり、各集落の神社境内では旧盆の8月13日から16日に踊りの輪ができます。年々踊り手や音頭取りが減少する中、周辺のにぎわいをとりもどすため、8月14日に千手商工会が中央コミュニティセンター広場で盆踊り大会を開催しています。  
▼場 所：千手中央コミュニティーセンター  
▼問合せ：川西商工会 ☎768-4951



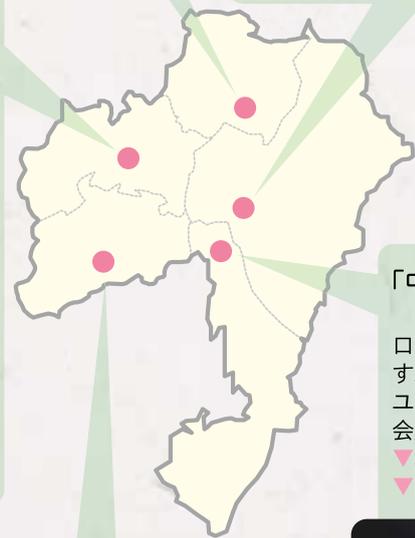
「水沢の石場かち・からす踊り」

8月12日(日)、水沢公民館駐車場で盆踊り「石場かち祭り」が行われます。午後5時から地区の小学生などにより、無形風俗慣習として市文化財に指定されている「水沢の石場かち」が、その後は大人を交えた「水沢のからす踊り」が行われます。伝統的な催しを地域で守り伝える祭りです。  
▼場 所：水沢公民館  
▼問合せ：水沢公民館 ☎758-3101



「シオンガイヤ」

シオンガイヤ踊りの始まりは定かではありませんが、一説ではおよそ500年前、柏崎市に綾子舞を伝えた一党の念仏踊りが、羽羽から松代に伝えられたといわれています。現在は、保存会が中心となってこの伝統行事を後世に伝えていきます。  
▼場 所：松代小学校グラウンド  
▼問合せ：松代シオンガイヤ保存会 ☎597-2072



「中里音頭」

中里音頭は、「ふるさとの心の唄」として口ずさみ、祭りやお盆、運動会でも踊られます。8月16日には、ショッピングセンターユーモールの駐車場で「なかさと盆踊り大会」が行われ何重もの輪ができます。  
▼場 所：ユーモール  
▼問合せ：中里公民館 ☎763-2493



「トコヤケ」

松之山地方を代表する盆踊り歌松之山郷の各地で歌われていますが、松之山、松代で少し節回しが異なります。長時間の踊りに合わせて歌われるので、ストーリーを持った物語を歌い続けるのが普通で、いわゆる「口説くどき」の型で歌われます。「石重丸」や「八百屋お七」などがあって、一説には旅回りの「警女(こせ)」がこの「口説」を村々に教えたともいわれています。

▼場 所：松之山温泉スキー場駐車場ほか  
▼問合せ：松之山観光協会 ☎596-3011



ハアーそるたそるたよ中里踊り  
ハシャントシャント  
村の若衆の気もそるた  
ホンニホンニ三気もそるた  
ハアア俺が名所は七ツの釜よ  
ハシャントシャント  
願ひかけての弁天堂  
ホンニホンニ 弁天堂